



ジ ア ス GIAHS世界農業遺産の広がり!

佐渡は、棚田をはじめとする独特な景観とその土地利用、農業と密接なつながりを持つ歴史・多彩な伝統芸能、トキを生物多様性の象徴として保全に取り組む農業システムが国際連合食糧農業機関（FAO）に評価され、平成23年に国内で初めて世界農業遺産に認定されました。世界農業遺産は「過去の遺産」ではなく、さまざまな環境の変化に適応しながら進化を続ける「生きている遺産」や「知恵の遺産」と言われており、認定から7年が経過し、佐渡でさまざまな活用がされています。

GIAHSとは…

次の頭文字をとった略語です

- | | | |
|---|------------------------|--------|
| ① | globally(グローバル) | 【世界的に】 |
| ② | important(インポート) | 【重要な】 |
| ③ | agricultural(アグリカルチャル) | 【農業の】 |
| ④ | heritage(ヘリテイジ) | 【資産】 |
| ⑤ | systems(システム) | 【システム】 |

世界で認定されている地域21カ国52地域

日本で認定されている地域11地域 (2018年7月現在)

島に多く残る棚田の風景! 棚田サポーターなどを募集しています



棚田保全や情報発信、地域間の連携交流などの活動に協力してくださる会員（個人・団体）や棚田サポーターを随時募集しています。

お問い合わせ 佐渡棚田協議会事務局（産業観光部農業政策課内）

☎63-5117

傾斜地を利用した棚田は島内に多く残っています。そして、水源に乏しい佐渡では、1,000を超える「ため池」があるおかげで農作物の栽培に必要な水を利用しています。

このかけがえのない財産である棚田を次世代へ継承するために、平成24年に佐渡棚田協議会が設立され、島内各地に散在する棚田地域が共通の想いで生産活動に携わり、棚田の保全に努めています。

佐渡棚田協議会のホームページで7つの地域の棚田を紹介しています。（棚田米のお取り寄せも行うことができます。）

ぜひ、ご覧ください。